

行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型） 実績報告

団体名	国際教育文化交流協会	代表者名	田中 カズ子
事業名	留学生が担う地域観光ガイド国際コミュニティ事業		
協働の相手方	(1) 兵庫県観光・国際局観光交流課 (2) 兵庫県観光・国際局国際経済課 (3) (公財) 兵庫県国際交流協会		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成22年 9月 9日	<会議>場所：(株) ジャッツ関西 出席者：(ジャッツ・3名) (SIENCE・2名) (交流協会・1名) 内容：新通訳案内士制度について。留学生の就労ビザ・研修ビザについて
10月 1日	<会議>場所：県交流協会 出席者：(ジャッツ・2名) (SIENCE・4名) (留学生・3名) (交流協会・1名) 内容：資格外活動許可証の確認。就業先について。中国人観光客の85%はグループで来日。
10月19日	<会議>場所：県交流協会 出席者：(ジャッツ・2名) (SIENCE・2名) (交流協会・1名) 内容：観光コールセンターの必要性・雇用保険の必要性について。
11月 3日	<現地研修予定地の下見>場所：兵庫県淡路市 出席者：(SIENCE・3名) (留学生・2名) 内容：見学先、バス走行コース、休憩所など下見。
11月 9日	<会議>場所：県交流協会 出席者：(SIENCE・3名) (留学生・2名) (JR西日本・2名) 内容：近畿圏でJRを使った観光企画を進める。
11月10日	ガイド研修講座募集開始
11月16日	<会議>場所：兵庫県庁観光局 出席者：(SIENCE・4名) (留学生・1名) (県観光交流課・1名) (県国際経済課・1名) 内容：新「通訳案内士」について。総合特区として範囲を近畿圏とする。
11月19日	<研修予定地の下見>場所：兵庫県淡路市 出席者：(SIENCE・3名) (留学生・2名) 内容：観光コースの確認。
12月19日	<会議>場所：淡路市(公財)くにうみ協会 出席者：(SIENCE・3名) (留学生・1名) (くにうみ協会・3名) 内容：観光の参加者と地元の方々との交流計画について。
平成23年 1月 8日	<会議>場所：県交流協会 出席者：(SIENCE・4名) (留学生・8名) (交流協会・1名) (みなと観光・1名) 内容：{ガイド研修講座} 内容と日程確認。現地研修の打ち合わせ。
1月15日	{オリエンテーション} *具体的な取組：開催要旨・制度概要のポイント・添乗業務の概要。 *研修内容：「通訳案内士」とは、通称“通訳ガイド”と称しています。 通訳案内士制度改正の動きとして、地方での新ガイド制度をスタートさせる動向であるという話をした。

年 月 日	活 動 内 容
平成23年 1月22日	<p>{通訳案内士（制度）の動き概要・業務内容}</p> <p>* 具体的な取組：訪日外国人旅行者数のさらなる拡大を見据え、外国人観光客の受け入れ環境整備の一環として、通訳案内士の質の向上に関する研修の実施。</p> <p>* 研修内容：外国語が話せる外国人を広く観光業界にて活用する。 特に“アジア”、中でも中国語の話せるガイドの底上げが急務。 訪日外国人数の70%は中国人である。</p>
1月29日	<p>{旅行業関連}</p> <p>* 研修の内容： ①観光産業・旅行業界の実態 ②地域の観光促進策の展開 ③旅行業界とは ④旅行商品とは ⑤旅行業界の歩みについて ⑥添乗員とは（添乗サービス（業務）の基本。添乗員の仕事・役割・仕組みについて）</p>
2月12日	<p>{地理（主として関西広域連合エリア）}</p> <p>* 具体的な取組：日本地理の学習。</p> <p>* 研修内容：広域エリアと観光圏・日本の世界遺産・日本の代表的な名所旧跡・代表的な祭り・国立公園・国定公園・代表的な観光地（関西エリア）について。</p>
2月19日	<p>{歴史（主として関西エリア）}</p> <p>* 具体的な取組：日本史の学習。</p> <p>* 研修内容：文化史の変遷、飛鳥文化・白鳳文化・天平文化・鎌倉文化・東山文化・桃山文化・元禄文化・化政文化・明治期の文化・大正昭和初期・戦後の文化について。</p>
2月26日	<p>{一般常識}</p> <p>* 具体的な取組：地域文化、生活、習慣、食文化、言葉、マナーなど。</p> <p>* 研修内容：①その社会に適した常識を欠いている場合、社会生活に支障をきたすこともある。 ②社会によっては常識が異なるため、ある社会の常識が他の社会の非常識となることも珍しくない。 ③これまで勉強してきた {地理} {歴史} の範疇に入らない {政治} {経済} {文化} {社会・時事} {海外の出来事} 等々についての視野をひろげること</p>
2月 5日	<p>{実地研修}：参加留学生 35名</p> <p>1月29日の研修内容（添乗員とは。添乗サービス（業務）の基本。添乗員の仕事・役割・仕組みについて。）を受けて、観光バスで三宮⇒淡路島⇒三宮（一日研修）。明石海峡大橋・阪神淡路大震災野島断層保存館と日本文化体験国際交流ツアーを体験。教室での研修の成果を生むために、プロの観光ガイド添乗員が受講生35人に添乗業務の実務を教えた。受講料は無料。</p>

## 効果と成果

1. 兵庫県は、北は日本海に面し、南は瀬戸内海から淡路島を介して太平洋へと続いており、大都市から農山村、離島まで、さまざまな地域で構成されている。  
本事業では、この魅力あふれる兵庫のすばらしさを外国人に紹介するため、留学生35名が観光ガイド研修を受講し「新・通訳案内士」を目指している。
2. 留学生たちは、兵庫県を深く知るとともに、日本文化や歴史を正しく覚え伝えることができるようになった。
3. 兵庫県のすばらしさを深く理解した親日家の留学生たちは、中国からの訪日者に観光ガイドとなって働くことができるようになり、私費留学生の生計も支えることにつながっていく。
4. 自信をもって、母国の人に国際理解や国際交流に繋げる平和啓蒙活動の推進を図ることができる。
5. 今後も兵庫県下の観光・経済の発展に寄与するため、行政と協働して留学生の観光ガイド研修生をさらに増やしていきたい。

## 収支決算書

### (収 入)

項 目	金額 (円)
行政・NPO協働事業助成金 (NPO提案型)	1,000,000
登録費、研修受講料	120,000
自己負担	31,638
合 計	1,151,638

### (支 出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直 接 経 費	研修費	90,000	90,000
	現地研修費	307,730	307,730
	調査研究	108,520	108,520
	コーディネート料	493,750	493,750
	小 計	1,000,000	1,000,000
〈 一 般 管 理 費 〉 間 接 経 費	通信運搬費	79,213	79,213
	消耗品費	49,095	49,095
	図書費	4,730	4,730
	会議費	18,600	18,600
	小 計	151,638	151,638
合 計	1,151,638	1,151,638	